

WSL と Windows とのファイル共有

WSL上の Ubuntu Linux は Windows10 上で動いているように見えますが、実際にはそれぞれが独立した2つの(あるいは、2つよりもっと沢山の)別々のOSとして動作しています。したがって、それぞれのディスクシステムも独立しており、お互いのファイルやディレクトリも別世界で動作しています。

しかし、それではいろいろと不便なので、WSL には Windows10 と双方のファイルを共有するための仕組みが用意されています。

Windows10 のファイルエクスプローラから WSL2で動作するOSのファイルにアクセスする

エクスプローラーのアドレス欄に `\\wsl$` と入力すると、起動中の WSL でインストール済みのOSの一覧が表示され、それぞれのファイルにアクセスできるようになります。WSLでインストールされた Ubuntu Linux の各ユーザーディレクトリは、`/home` の下にあります。



WSL2 から Windows10 のファイルにアクセスする

WSL2上のUbuntu などの各OSからは、`/mnt` 配下に Windows10 の各ディスクシステムが見えます。Windows10 の Cドライブは、`/mnt/c` となります。Windows10の各ユーザーのフォルダは(一般的には)、`/mnt/c/Users` の下にあります。



参考

- [Linux との Windows の相互運用性](#)

From:
<https://www-slab.math.ryukoku.ac.jp/> - **www-slab.math**

Permanent link:
<https://www-slab.math.ryukoku.ac.jp/lecture/prog2/wsl2share>

Last update: **2020/10/06 18:02**

